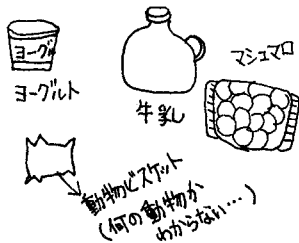




ファットフリーって何？

日本と同じく、アメリカはもしかして日本以上にダイエットに関心があるのかも。全人口に対して肥満と叫ばれる。標準体脂肪よりもオーバーしている人は日本よりも想像を絶する程多いです。

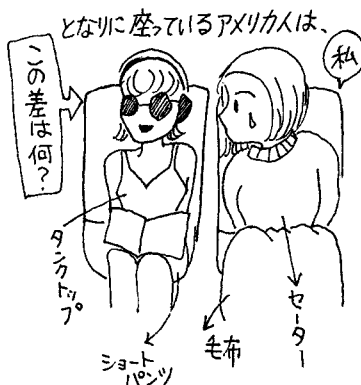
アメリカの食品(加工品)のすべてはカロリー表示と脂肪の割合を表示されることが義務づけられています。肥満の原因とされている脂肪がどれだけカットされているか、商品の売り上げに大きく影響するらしく、商品の中にはパッケージの表面に「FAT FREE(脂肪分なし)」と大きくアピールされている物が数多くあります。



おどろいたのはホテトチップスのファットフリーがあったこと。体に吸収されにくい油を使っているようで、副作用はお腹がゆるくなることがあるらしい。(頭痛も。)あまり体に良くなさそうで、そこまでして脂肪分なしにしないで...と思うのは私だけでしょか？



アメリカ人を見ていると気がつくのは皆とても薄着だなあとということ。飛行機にのっていると私は寒くて毛布が手放せないのに



となり座っているアメリカ人は、同じ飛行機でとなり同士なのに冬と夏に区切られているみたい。冬でもTシャツ一枚で歩いたりする人も多くて、窓の外から歩いている人を見て外は寒いんだとか暑いんだとか判断できないというのが不思議です。

この間町で見かけた人はすごかった。



いったいあなたはささいの？暑い？どっち？と聞きたくなりました。

着るものが...ない？



アメリカの賃貸アパートは洗たくはコインランドリーを使用しなければならぬところが多いです。アパートの中にコインランドリーが設置されているか、なければ近くにあるコインランドリーまで歩いていきます。「洗たくものを入れるカゴ」や「ふくろ」は近くの薬局で売られていてもちろんのりに便利です。洗たく物もある程度ためないと不経済なので、1人ぐらしの人はかなりためます。私は下着などは1人でくらしの時は手洗いなどをして、あとはためていました。ある時、アメリカ人の友人に会った時、彼女がものすごいよそいきのドレスを着ていたのでびっくり。そのワケをきくと、



くつはフューのサンダル

すごいことに、もう一つのパターンがあります。

語学学校の学生だった頃、クラスメートのベネズエラ人の男の人は



はくジーンズがなかったそうです。洗たくカゴの中らしく。それでも学校に来るとは、熱心だ...

●平成8年3月 京都光華女子大学文学部日本文学科 卒業/平成8年3月~10年7月 宝塚市立看護専門学校 学校図書館司書として勤務/平成10年10月~ インターナショナル・インターンシップ・プログラムスの研修生として米国サウスカロライナ州のリベロン小学校に日本語教師として派遣/平成11年1月~ サウスカロライナ大学付属語学学校にて英語コースを専攻(University Of South Carolina, English Programs For Internationals)/平成11年8月 サウスカロライナ大学(心理学専攻)修学/平成13年2月 ユニバーサル・スタジオ・ジャパン勤務/平成15年よりアメリカ・メリーランド州ボルチモアにて結婚新生活を始める。